

生きている白山に学ぶ水と緑と防災 白山砂防通信



知って備えて
みんなで防ごう土砂災害！

2021.6 月号
VOL.50

6月は土砂災害防止月間です！

みんなで防ごう土砂災害



土石流

土や石が流水などと一体になって、渓流を一気に流れ下る現象。

地すべり

地下水などの影響により土塊または岩塊が地すべり面にそってゆっくりと移動する現象。



がけ崩れ

急斜面地にある岩石・土砂が、地震や大雨によって急激に崩れ落ちる現象。

地球温暖化に伴う気候変動により、熱帯低気圧の強さが増大するとともに、大雨の発生も多くなる可能性が高く、土砂災害の増加や激甚化が懸念されています。国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に昭和 58 年より 6 月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止のための全国統一防災訓練や全国の集い（シンポジウム）などさまざまな取り組みを実施しています。

土砂災害月間中の行事案内

くらしを守る砂防展

小中学生から募集した土砂災害の防止に関する
絵画・作文、砂防事業などに関するパネルを展示。

8月6日（金）～8月17日（火）

石川県庁 19 階展望ロビー

8月17日（火）～8月24日（火）

「道の駅」しらやまさん（能美市和佐谷）

8月24日（火）～8月31日（日）

「道の駅」織姫の里なかのと（中能登町井田）

令和 2 年度の展示状況



絵画



パネル

金沢河川国道事務所では、石川県庁の展望台に「登録有形文化財」に指定された砂防堰堤や白山火山の歴史を紹介したパネルを展示するよ！



※新型コロナウイルス感染状況により開催日の変更または、開催中止となる場合がございます。

令和3年度 白山で行われる砂防及び地すべり対策事業をご紹介します！





さぼちゃんの 白山砂防

お仕事紹介コーナー

国土交通省北陸地方整備局
金沢河川国道事務所

◆◆ 白峰砂防出張所編 ◆◆

白山砂防科学館の2階には、国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所白峰砂防出張所があり、手取川ダムより上流の牛首川流域の砂防工事や地すべり防止工事の監督をしています。

また手取川上流域に監視カメラや、雨量計、水位計、地震計、地すべり伸縮計、地下水位計などにより、溪流の増水、土砂の移動、地すべり、それにより移動した土砂が川の流れをせき止め水がたまる河道閉塞などの土砂災害や土石流発生前の兆候が無い、監視カメラの映像や地すべり変位量、気象情報の雨量などのデータチェックや巡視パトロールを行って危機管理を行っています。

特に雨が降った後や地震が起きた後は、巡視パトロールを行い、現存する砂防堰堤にゆがみや亀裂、損傷が起きていないか、土砂災害を防ぐ効果が正常に機能しているのかを確認。地すべりや土石流の発生をいち早く察知できるよう、常に心がけています。また未曾有の災害に備えて、より効力ある砂防工事の計画も考えられています。

監視カメラなどの観測データは白山砂防科学館に集められ、光ファイバケーブルや多重無線(マイクロ回線)によってリアルタイムで金沢市内の金沢河川国道事務所に送られています。また、これらの情報の一部は県や関係市町にも配信されており防災に役立てられています。



監視カメラの映像は白山砂防科学館の白山リアルタイム情報のコーナーからも見るができます。



白山砂防科学館



白峰砂防出張所

モニターには現在は12か所の映像が映し出され、異状が無いが日々監視しています。



安全を確認する技術係長

河道閉塞は起きていないか？

亀裂は入っていないか？

危険な箇所はないか？



白峰砂防出張所長



監視カメラの映像（甚之助谷）

夜や休日など事務所に人がいない時に、災害が起きたらどうするのかな？



カズくん



カナちゃん

命を守る大切なお仕事を
しているんだね！



安心だね！

携帯やパソコンで気象状況を確認し、雨量が危険値を超えそうな場合は出張所に参集するんだよ。

雨が止んだ後に巡視パトロールを行い、異状がないかの確認や、土石流や地すべりなどの災害が起こった場合は、即座に対策を検討し、災害協定業者による災害復旧工事を実施するんだ。

災害復旧工事が完成するまでの間は、臨時に監視カメラや必要な計器を設置し、変化がないか監視しているんだ。

下流域に住んでいる人達の命を守るために、災害が起きた場合には、即座に対応できるよう常に備えてるんだ。

白山砂防にはもう一つ尾口砂防出張所があり、白峰砂防出張所と同じように尾添川流域の砂防工事の監督や監視、巡視パトロールを行って、みんなの安全を守っているんだよ。



白山周辺の立体マップができました！



白山は、全国111の活火山の1つで、噴火した時に火山泥流などの土砂災害が発生するおそれがあります。その影響を軽減させるための計画『白山火山噴火緊急減災対策砂防計画』が令和3年3月に策定されたことから、白山火山を中心とした立体マップ（縦420mm、横595mm）を作成しました。

この立体マップには、白山火山が噴火した際の影響範囲や微地形が示されており、いざというときの火山防災のために視覚的に学べるものとなっています。

白山砂防科学館に訪問いただいた学校等の団体への提供を考えていますので、総合学習等防災教育の一環としてご希望の団体の方は訪問時にお声がけください。

白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。
ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい。
団体見学の場合は事前にご予約下さい。
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料（休館日：毎週木曜日）
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920-8648

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913

FAX 076-233-9612

Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp